報知ボーイズリーグ

第22回 西日本選抜優勝大会

supported by QTnet

八幡南 投手陣安定 準V

猪口制球力UP

準決勝で好投した八幡南・猪口

八幡南は、優勝まであと一歩のところだったが、手が届かなかった。決勝は初回に野田舜の適時二塁打で先制し、春本健太ら投手陣も好投を続けた。しかし追加点を奪えなかったのが響き、7回逆転サヨナラ負けに終わった。

しかし、この大会の全4戦で計6失点と、投手陣は安定した投球を見せた。徳野晴美監督は「選手たちはよくやってくれた。いろんな投手を試せたのでよかった」と収穫を口にした。

背番号1の猪口虎輝は、初戦の開星中学戦で5回、準決勝の広島廿日市戦で4回1/3を無失点に抑えた。以前は、立ち上がりに四球を出すことが多かったが、制球力は見違えるほど良くなった。「（バックに）いい選手がいるので、打たせて取るのを心掛け、力まずに投げた。球速表示も見ないようにした」と語った。

主将の荒井航大は、けがで長い間投球できなかったため、今大会の初戦が待望の公式戦初登板だった。「チームの支えがあったので、心が折れずにやってこれた」と仲間たちに感謝した。

今のチームでの初優勝は持ち越しとなったが、2試合で投げた塚本空羽も含め、投手陣の駒はそろってきた。30日に準決勝と決勝が行われる九州選抜大会予選では、優勝を決めるつもりだ。

決勝の1回、先制の適時二塁打を放ち、ガッツポーズをする八幡南・野田

ベストナイン賞

大会を協賛したQTnetから「ベストナイン賞」が提供された。受賞者は次の通り。

大嶋健生、鳥谷朱藍、山下凌司、武田琉生（糸島）春本健太（八幡南）井上澄環（広島廿日市）八重樫祐大（大分明野）

▼決勝

八幡南	100	000	0	1
糸　島	000	000	2X	2

【八幡南】		打数	安打	打点
三	吉原	3	0	0
二	吉永	1	0	0
遊	高橋	2	1	0
右	野田	2	1	1
一	井土	3	0	0
左	猪口	3	0	0
中	原田	3	0	0
投	春本	2	1	0
投	荒井	1	0	0
投	塚本	0	0	0
二	吉田	2	1	0
捕	崎門	2	0	0
	計…	24	4	1

【糸島】		打数	安打	打点
二	税田	3	0	0
一	村山	3	0	0
右	大嶋	3	1	0
三	梅田	3	1	0
左	土江	3	1	0
遊	山下	3	1	1
中	武市	2	0	0
打	前山	1	0	0
捕	上田	3	2	0
投	阿比留	0	0	0
投	武田	1	0	0
投	鳥谷	1	1	1
	計…	26	7	2

	三	四	犠	盗	失	残
八	6	3	2	3	0	7
糸	6	1	0	0	1	5

▽本塁打　山下
二塁打　野田　上田　鳥谷

▼1回戦

八幡南	000	202	6	10
開星中学	000	000	1	1

【八】猪口、荒井—崎門【開】生和、今岡—高井■井土3（八）

▼準々決勝

八幡南	041	06	11
須恵	010	10	2

（5回コールド）

【八】春本、塚本—崎門【須】山中、外山—神崎■春本、原田、竹元（八）李、外山（須）

▼準決勝

八幡南	002	100	0	3
広島廿日市	000	001	0	1

【八】猪口、塚本—崎門【広】寺尾、吉田、井上、村上—中村■井土（八）